

良友

良二君と良き友に

県議会議員 田中良二 県政報告

第 46 号

〒895-0071

薩摩川内市田海町 8313

TEL・FAX 0996-30-2490

夢に向かって改革発展

6月県議会だより

☆県職員の上海派遣について

鹿児島～上海間の「国際航空路線の維持」の重要性は認められるものの、「搭乗率アップのために県職員を公費派遣する」という手段、説明の仕方に数多くの異論が寄せられ、県議会としては異例の深夜議会となりました。

長時間に及ぶ審議の過程で「国際線利用促進の総合施策、研修の内容、派遣人数が1000名の根拠について」など、議案について説明不足が指摘されました。

また、「議案としての不安定さ」が県民の理解を得られにくい要因でもありました。

●6/7当初提案（1000名の県職員派遣）→

6/12（700名の県職員と300名の県民派遣に変更）→

6/28（1000名の派遣議案の撤回）→ 同日（300名派遣議案の再提案）

6/29可決

●7/10に第1陣研修の22名が派遣されましたが、今後、国際線利用の民需民生活を促進するとともに、職員研修の在り方を注視していく必要があると考えます。



『行動と政策提言』



産業経済委員会だより

☆県内大手企業の撤退について～緊急雇用、再就職対策を！！

富士通九州工場（入来町）については、従業員700名のうち「(株)ジェイデバテイスへの転籍約150名、富士通グループ内の配置転換が数名、本年10月までの離職者が約540名」と報告されました。

田中県議は、「雇用」を県政の最重要課題として、緊急雇用支援、再就職対策の早急な実施に向けて、9月以降も離職、再就職の動向を県議会に報告することを要請し、委員会の集約意見として本会議で委員長報告されました。



平成25年度下期に閉鎖予定の富士通九州工場

来年・平成26年10月は 薩摩川内市の市制10周年です。

障害者福祉について

障害のある人もない人も安心して暮らすことのできる社会の実現に向けて「障害のある人もない人も共に生きる鹿児島づくり条例(仮称)」策定が進められています。



(市身体障害者福祉協議会総会
～H25. 5月)

話題

入来麓の武家屋敷群に観光スポット誕生！！



(武家茶房Monjo～地元食材の料理提供)



(旧増田家住宅～大正期の姿に復元)

コミュニティだより

川内川市街部改修事業が進む

(大小路地区)

引堤用の用地買収と家屋の解体撤去が着実に進められています。このあと埋蔵文化財調査、工事着工となります。



(天大橋から下流・川内川右岸を見る)

～笑い・ユーモア～

サイケツの結果は！？

- あわただしい6月県議会。朝、自宅を出るとき田中県議から奥さんに一言、「今日は、大事なサイケツの結果が出るので遅くなる。夜中になるかも。」
- 「アラ、お父さん、どこか具合でも悪かったの？血液検査のことは何も言ってなかったよね。結果を聞くのは夜中なの？」
- 一瞬キョトンのあと「アー、今日のサイケツは、血液検査の採血じゃなくて、県職員の上海派遣予算の採決に時間がかかる予定」と説明する田中県議。
- 深夜2時前のサイケツの結果、田中県議の帰宅は午前3時半でありました。

県議会一口メモ 会期の延長

6月県議会は、最終日に議案の撤回、再提案となったため、1日間延長され、29日(土)は真夜中零時30分から議事再開されました。



平成27年に 鹿児島県では初めての国民文化祭が開催されます。